

# News Letter



文部科学省科学技術人材育成費補助事業  
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)  
YAMANASHI NETWORK  
FOR DIVERSITY & INNOVATION

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)



Vol. 11 2023年  
6月発行

## お知らせ 復帰支援制度および論文投稿費と英文校閲費支援制度の利用者を募集します(※山梨大学限定)

### 【女性研究者に対する産休・育休からの復帰支援制度】

この制度は、出産・育児によって研究活動を中断した研究者が、職場復帰を果たし、研究の停滞を取り戻すことを促進するために、復帰後における研究活動及びそれに伴う経済的負担に対して支援することを目的とするものです。

#### 【支援対象者】

本学に在職する研究者のうち、教授・准教授・講師・助教の職位にある者で、産後の特別休暇または育児休業から職場復帰して2年以内の者。

#### 【助成の対象】

支援対象者が実施する研究活動に係る経費(物品費、旅費、謝金)。

#### 【助成額等】

上限10万円。ただし、予算の状況により助成額が減額される場合があります。

#### 【募集期間】

令和5年4月～9月(前期) 随時

[詳細はこちら](#)



### 【女性研究者に対する論文投稿費と英文校閲費支援制度】

この制度は、ライフイベントにより研究活動が停滞した女性研究者の論文作成に伴う経済的負担の支援を行うことを目的とするものです。

#### 【支援対象者】

本学に在職する研究者のうち、次の各号を満たす者。

- (1) ライフイベント中、もしくはこれに相当すると男女共同参画推進室長が認める者。
- (2) 上記(1)の条件を満たす研究者で筆頭著者として論文を作成する者。

#### 【助成額等】

論文1編あたり上限5万円とし、助成金の用途は論文投稿費(英文校閲費を含む)とします。なお、一人が応募できる件数は半期につき1件までとします。

#### 【募集期間】

令和5年4月～9月(前期) 随時

[詳細はこちら](#)



\*男女共同参画推進室ではライフイベントを以下のように定義します。  
ライフイベント・・・妊娠、出産、育児(小学校卒業までの子の養育)、介護(2週間以上の期間にわたり日常生活を営むのに支障がある家族の生活支援や世話)を指します。

## お知らせ Coの花支援(生理用品の無料配布)を実施します(※山梨大学学生限定)

山梨大学男女共同参画推進室では、経済的に困窮している本学学生を対象に生理用ナプキンを下記のとおり配布いたしますので、お気軽に足を運んでいただければと思います。

- 対象者: 経済的な理由で生理用品を購入することが難しい本学学生
- 配布物: 生理用ナプキン1パック/人
- 配布場所: 甲府キャンパス B1号館214号室(男女共同参画推進室事務室)  
医学部キャンパス 学務課窓口
- 配布期間: 令和5年4月～6月
- 時間: 平日9:00～17:00(ただし12:00～13:00を除く)  
※医学部キャンパスは、昼休みも配布します。

持ち帰るためのマイバッグをご持参ください。数に限りがあるため、期間中でも配布を終了する場合があります。



## 国際ソロプチミスト山梨から生理用品が寄贈されました

令和5年3月8日(水)、国際ソロプチミスト山梨から生理用品が寄贈されました。国連が定めた3月8日の「国際女性デー」にあわせ、経済的な理由から生理用品を十分に手にいれることができない学生に役立ててほしいという意向からご寄贈いただきました。

ご厚志を有効に活用させていただき、学生への支援に努めて参ります。



## ご報告 若手研究者育成セミナー「伝える力強化研修」を開催しました

令和5年3月9日(木) 若手研究者育成セミナー「伝える力強化研修～研究や仕事を円滑にすすめるための相手に伝わる話し方について」をオンラインで開催し、148名が参加しました。今回は、株式会社リスキルに研修を依頼し、講師の桐山梨奈氏に90分講義いただきました。

本研修は、「伝える力を向上させる」「伝える力を身に付け、相手の視点に立ったコミュニケーションについて理解し、わかりやすい話し方のポイントや話の組み立て方を身に付ける」ことを目的に開催しました。研修では、伝えるとは何かから始まり、わかりやすい話し方のポイント、理論的な話の組み立て方等について講義いただきました。講義の各セクションでは、「ワーク」として、具体的な問題に参加者自身で考え、発表する時間が設けられ、より理解を深めていきました。

参加者からは「理解しやすい内容で、明日から活用したいと思います」「伝わることのポイントについて、改めて基本的な点を振り返る機会になりました。明日からPREP法の点は意識して取り入れて実施していきたいと思いました」といった感想をいただきました。



## ご報告 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型) 令和4年度事業報告書」「企業調査報告書」「ナシダイResearchers Vol.10」を発行しました

この度、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型) 令和4年度事業報告書」および企業調査報告書「女性管理職登用を促進する職場環境と経営者のダイバーシティに対する認識 山梨県における実態調査」、本学の研究者を紹介するロールモデル集「ナシダイResearchers Vol.10」を発行しました。これらの冊子は、地域のダイバーシティ環境の牽引を目指した各種の取り組みとして、それぞれ全国の大学や高校、県内の中学校、企業等に配布いたしました。Webからもご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

### 令和4年度事業報告書



データはこちら



### 企業調査報告書



データはこちら



### ナシダイResearchers Vol.10



データはこちら



## ご報告 「アソビスイッチ保育園」と共同利用契約を結びました

この度、山梨大学における男女共同参画推進の一環として、「株式会社アソビスイッチ」と企業主導型保育所共同利用契約を締結し、同社が設置した「アソビスイッチ市場保育園」(甲府市国母6-6-8)を提携企業枠で利用できるようになりました。

本学は、内閣府の推進する『企業主導型保育事業』により設置された保育所で共同利用を実施している場合に、その従業員枠を利用することができる事業主です。企業主導型保育所への入園を検討されている方は、希望の保育所で入園枠の有無を確認の上、人事課までご相談ください。



詳細はこちら



### 山梨大学 男女共同参画推進室

〒400-8510 甲府市武田4-4-37 TEL: 055-220-8350 FAX: 055-220-8351 E-mail: danjo@yamanashi.ac.jp  
HP: <https://danjo.yamanashi.ac.jp/diver/>